

季刊誌

vol. 50

2026. 5

Contents

4役挨拶	P1
入職式	P2
新入職員紹介	P3 P4
むすびプロジェクト 摂食嚥下チーム	P5
行事食	P6

羽  
たば  
き



医療法人社団 巨樹の会

赤羽リハビリテーション病院

# 新年度のごあいさつ



令和8年度を迎え、物価の高騰、慢性的な人材不足により、多くの医療機関が運営には苦勞しております。回復期リハビリテーション病棟も例外ではありませんが、質の高いリハビリテーション医療の提供に尽力してまいります。赤羽リハビリテーション病院は地域の患者さま、ご家族に信頼され、地域の医療機関の皆様の期待に応えられるよう努めて参りました。今後は訪問リハビリテーションなど生活期のリハビリテーションにも力を入れていきたいと存じます。また御紹介いただいた大学病院や総合病院含む近隣の急性期病院から大事な患者さまをお預かりし、回復期リハビリテーションを提供してまいりました。今までにいただいた評価を落とすことのないように、さらに急性期病院や後方支援病院との連携を強くし、助け合う関係を構築したいと存じます。今後とも皆様のご指導、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

院長 島田 和明



令和8年1月1日付で看護部長に就任いたしました本持です。どうぞよろしくお願いいたします。日頃より当院の看護活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。私たちは当院の理念「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」を胸に、確かな技術と知識に支えられた温かな看護を大切にしております。多職種と力を合わせ、患者さまが少しでも早く住み慣れた地域で安心して生活できますよう、回復の歩みに寄り添い、優しく丁寧な看護を実践してまいります。職員の専門性向上と働きやすい環境づくりにも力を注ぎ、地域の皆さまに信頼され、安心していただける病院であり続けられるよう努めてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

看護部長 本持 由里



昨年4月にリハビリテーション科課長を拝命し、皆さまのご支援のもと新年度を迎えることができました。心より感謝申し上げます。当科は理学療法士151名、作業療法士77名、言語聴覚士25名、計253名の専門職が在籍しております。令和8年度診療報酬改定により、医療にはこれまで以上に「確かな成果」が求められる時代となりました。高齢化率の高い北区・板橋区において、私たちは一人ひとりの生活に寄り添い、多職種が力を合わせて質の高いリハビリを提供してまいります。住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、これからも全力で取り組んでまいります。

リハビリテーション科課長 佐久間 亮



開院13年目の春を迎えました。日頃よりご支援を賜っております医療機関の皆さま、地域の皆さま、そして患者さまに心より御礼申し上げます。本年度も新たな仲間を迎え、より一層充実した体制を整えることができました。年々医療を取り巻く環境は厳しさを増し、大きな転換期を迎えております。そうした中であっても、地域に寄り添う姿勢を大切に、チーム一丸となり質の高いリハビリテーション医療の提供に努めてまいります。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事務長 竹井 孝之

## 入職式



令和8年度の入職式を、4月1日に執り行いました。今年度は新たに、リハビリテーション科41名、看護部3名、医療連携室1名の計45名の職員が入職しました。

当院では新入職員を対象に、オリエンテーションを実施し、座学や実技研修を通じて、患者さまにより良い医療・リハビリテーションを提供できるよう、基礎知識を学びました。また、手洗いの手順や器具を使用しての洗い残しの確認やBLS(一次救命処置)の訓練を実施し、緊急時にどのように対応すべきかを実践的に学び、患者さまやスタッフの安全を守るためのスキルも磨いていきます。これらの訓練や研修を積極的に活用・成長し続け、患者さまの安心と信頼を得るために、職員一同励んでいきます。



# 新入職員紹介

リハビリテーション科に41名のスタッフが加わりました !!  
患者さまに質の高いリハビリテーションを提供できるように、  
リハビリテーション科一同努力してまいります !!  
よろしくお願いします !!



Akabane  
Rehabilitation  
Hospital

## 2階病棟



## 4階病棟



## 3階病棟



## 5階病棟



# むすび♡ プロジェクト



「むすびプロジェクト」では、さまざまな取り組みを行っています。  
生活期の支援を進める中で、今回は私たちが活動の参考にさせていただいている  
NPO法人列島会の取り組みについて紹介させていただきます。

## 第24回 関東KG学術大会 「暮らす」と「働く」を支援するNPO法人列島会の取り組み

2026年2月28日に開催された第24回関東KG学術大会において、私たちが日頃よりお手本にさせていただいている福岡のNPO法人列島会の取り組みを拝聴しました。

講演は列島会の理事長である中村様・課長の老川様(お二方とも作業療法士)にお願いし障害のある方や高齢者が地域で「暮らすこと」と「働くこと」を両立できる社会の実現を目指した実践についてお話しいただきました。列島会では、就労継続支援A型・B型事業を通じて、清掃や厨房業務、パン・菓子の製造販売など多様な仕事の機会を提供し、一人ひとりの能力や希望に応じた就労支援を行っています。

医療・福祉サービスと連携した住まいの環境づくりにも取り組まれており、障害のある方や高齢者も安心して生活できる地域づくりが進められています。列島会の地域ぐるみの活動に少しでも近づければと、私たちむすびの活動の重要性を改めて感じた次第です。



▲ 列島会 中村様



▲ 列島会 老川様



▲ 列島会の皆様とむすびメンバーにて

## 摂食嚥下支援センター 開設いたしました。



令和8年1月より、摂食嚥下支援センターを開設いたしました。当センターでは「食べる楽しみ」を続けることを目標に、病気や加齢により嚥下(飲み込み)が困難になった患者さまを支援しています。

医師、摂食嚥下障害認定看護師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士ら多職種による専門的なアプローチを行っています。

チーム一丸となって、患者さまの「食べる楽しみ」や「食べたい!」という思いを実現できるようにサポートをさせていただきます!!



歯科衛生士による口腔ケア



食事訓練



カンファレンス風景

# 行事食

季節を感じられるよう月一回、行事食の提供を行っています。



## 2月行事食献立



- ロールパン
- ジャム
- コンソメスープ
- チキンと茸のグラタン
- 彩りサラダ
- チョコレートプリン

栄養科からのバレンタインデーとして、チョコレートプリンにいちごを添えてお出しました。グラタンもソースたっぷりパンとの相性もよく、なめらかなチョコレートプリンは口当たり良く仕上がりました。

## 3月行事食献立



- ちらし寿司
- 茶碗蒸し
- 菜の花お浸し
- さくらロールケーキ

桃の節句のお祝いに、華やかなちらし寿司、季節感ある菜の花、春の訪れを感じる桜を献立に盛り込みました。茶わん蒸しはやわらかくきれいに仕上がりました。



## 4月行事食献立



- 梅ご飯
- 清まし汁
- ますの千草焼き
- 筍の土佐和え
- 桜ようかん

桜ようかんや筍は季節を感じられる献立となっています。千草焼きは彩り豊かで、梅ご飯の淡いピンクなど、見た目からも華やかな行事食となりました。





カマテグループ  
つながるチカラ  
学校法人  
巨樹の会

未来の健康を  
守るのは、  
私だ。

- 看護学科  
SCHOOL OF NURSING
- 理学療法学科  
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY
- 作業療法学科  
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY

学校法人巨樹の会  
令和健康科学大学  
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号  
TEL 092-607-6701 (代表) FAX 092-607-6740  
HP : <https://www.rhs-u.ac.jp/>




新所沢駅から徒歩7分

病床数  
221床

カマテグループ 社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

所沢美原総合病院

〒359-0045  
埼玉県所沢市美原町2-2934-3  
TEL:04-2997-8199

■ 所沢美原総合病院HP <https://tmgh.jp/>



**！ 公共交通機関等利用のお願い**

当院は来院の皆様全員に提供できる駐車スペースを十分に持ち合わせておりません。誠に申し訳ございませんが、公共交通機関・タクシー等のご利用をお願いいたします。また、お車でお越しの際は指定駐車場をご利用いただき、路上駐車などされない様お願いいたします。なお、指定駐車場は令和8年4月1日より有料とさせていただきます。また第2駐車場もご用意しております。ご利用目的により駐車料金の割引制度もございます。詳しくはお尋ねください。何卒、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

**▶ 徒歩ルート**

本蓮沼駅 A1・A2 出口を出て西が丘サッカー場方面に徒歩で直進約 6分

**▶ バス(国際興業バス)ルート**

赤羽駅西口4番乗り場「池袋」行・「日大病院」行・「大和町」行に乗車→「HPSC 北門」下車 徒歩約 1分



カマテグループ 医療法人社団 巨樹の会  
**赤羽リハビリテーション病院**

〒115-0055 東京都北区赤羽西6丁目37番12号  
E-mail : [info@akabane-rh.jp](mailto:info@akabane-rh.jp)  
TEL : 03-5993-5777 FAX : 03-5993-5778



SNS始めました!



Instagram